

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成26年10月9日(2014.10.9)

【公開番号】特開2014-100527(P2014-100527A)

【公開日】平成26年6月5日(2014.6.5)

【年通号数】公開・登録公報2014-029

【出願番号】特願2013-217606(P2013-217606)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月21日(2014.8.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 発光体及び該第 1 発光体からの光を透過可能な第 1 透光性部材を有する第 1 ユニットと、第 2 発光体及び該第 2 発光体からの光を透過可能な第 2 透光性部材を有する第 2 ユニットと、を備える遊技機であって、

前記第 1 透光性部材は、

遊技者側に向けて設けられる第 1 透光面部と、

前記第 1 透光面部に接続される第 1 当接透光面部と、を有し、

前記第 2 透光性部材は、

遊技者側に向けて設けられる第 2 透光面部と、

前記第 2 透光面部に接続され前記第 1 当接透光面部に対し当接可能に配設される第 2 当接透光面部と、を有し、

前記第 1 ユニット及び前記第 2 ユニットのうち少なくとも一方は、前記第 1 当接透光面部と前記第 2 当接透光面部とが当接する当接位置と、前記第 1 当接透光面部と前記第 2 当接透光面部とが当接しない非当接位置と、の間で移動可能に設けられ、

少なくとも前記当接位置において、前記第 1 発光体及び前記第 2 発光体を発光させる制御を行う発光制御手段と、

画像を表示可能な表示装置と、

を備え、

前記第 1 透光面部及び前記第 2 透光面部には、光を拡散可能な光拡散部が設けられ、

前記第 1 当接透光面部及び前記第 2 当接透光面部は、前記光拡散部よりも光の透過率が高い透光部が設けられ、

前記第 1 ユニットと前記第 2 ユニットとは、前記当接位置において前記表示装置の前方に重畳する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 1 】

本発明は、第 1 発光体及び該第 1 発光体からの光を透過可能な第 1 透光性部材を有する第 1 ユニットと、第 2 発光体及び該第 2 発光体からの光を透過可能な第 2 透光性部材を有する第 2 ユニットと、を備える遊技機に関する。

【 手 続 補 正 3 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 0 7

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 0 7 】

前記課題を解決するために、本発明の請求項 1 に記載の遊技機は、

第 1 発光体（可動 LED 5 1 0 L / カバー部材 4 3 0 , 4 3 0 ' ）及び該第 1 発光体からの光を透過可能な第 1 透光性部材（透光性を有する（透明な）合成樹脂材にて構成されたカバー部材 5 1 2 L ）を有する第 1 ユニット（可動部 5 0 1 L ）と、第 2 発光体及び該第 2 発光体（可動 LED 5 1 0 R ）からの光を透過可能な第 2 透光性部材（透光性を有する（透明な）合成樹脂材にて構成されたカバー部材 5 1 2 R / カバー部材 4 3 0 , 4 3 0 ' ）を有する第 2 ユニット（可動部 5 0 1 R ）と、を備える遊技機（パチンコ遊技機 1 ）であって、

前記第 1 透光性部材は、

遊技者側に向けて設けられる第 1 透光面部（前面板 5 1 8 L の前面，下透光部 5 1 8 a , 上透光部 5 1 8 b / 前面 5 1 8 L f ）と、

前記第 1 透光面部に接続される第 1 当接透光面部（下内側壁 5 1 9 L a の内側面，上内側壁 5 1 9 L b / 前面 5 1 9 L f ）と、を有し、

前記第 2 透光性部材は、

遊技者側に向けて設けられる第 2 透光面部（前面板 5 1 8 R の前面，下透光部 5 1 8 a , 上透光部 5 1 8 b / 前面 5 1 8 R f ）と、

前記第 2 透光面部に接続され前記第 1 当接透光面部に対し当接可能に配設される第 2 当接透光面部（下内側壁 5 1 9 R a の内側面，上内側壁 5 1 9 R b / 前面 5 1 9 R f ）と、を有し、

前記第 1 ユニット及び前記第 2 ユニットのうち少なくとも一方（双方）は、前記第 1 当接透光面部と前記第 2 当接透光面部とが当接する当接位置（合体位置、図 1 2 （ c ）参照）と、前記第 1 当接透光面部と前記第 2 当接透光面部とが当接しない非当接位置（退避位置、図 1 2 （ a ）参照）と、の間で移動可能に設けられ、

少なくとも前記当接位置において、前記第 1 発光体及び前記第 2 発光体を発光させる制御を行う発光制御手段（演出制御用マイクロコンピュータ、演出制御用 CPU ）と、

画像を表示可能な表示装置と、

を備え、

前記第 1 透光面部及び前記第 2 透光面部には、光を拡散可能な光拡散部が設けられ、

前記第 1 当接透光面部及び前記第 2 当接透光面部は、前記光拡散部よりも光の透過率が高い透光部が設けられ、

前記第 1 ユニットと前記第 2 ユニットとは、前記当接位置において前記表示装置の前方に重畳する

ことを特徴としている。

この特徴によれば、第 1 当接透光面部と第 2 当接透光面部とが当接することで、第 1 対向面部と第 2 透光面部とが隣り合うように配置されて 1 つの大きな透光面部が構成されるとともに、第 1 発光体及び第 2 発光体それぞれの光が第 2 当接透光面部及び第 1 当接透光面部を透して他方のユニットに導光される。よって、当接位置にて第 1 発光体及び第 2 発光体を発光させたときに、第 1 当接透光面部及び第 2 当接透光面部にて光が分断されることがなく、これにより第 1 透光面部と第 2 透光面部との境界に筋状の影が現れにくくなるため、第 1 ユニットと第 2 ユニットとの一体感が向上する。